

教育シンポジウム開催要領（案）

1 開催趣旨

21世紀の社会は知識基盤社会といわれ、近年は情報化やグローバル化といった社会的変化が、人間の予測を超えて加速度的に進展してきています。

このような社会を迎えているにあたり、国では、子どもたちの「生きる力」をバランスよく育てていく観点から学習指導要領の見直しが行われたところです。

大野市の教育においては、大野市教育理念のもと、古来より本市の先人が培ってきた豊かな人間性をしっかりと受け止め、優しく、賢く、たくましい大野人を育てることを基本に各施策を展開しています。

今、学校を取り巻く環境は、大きく変化しています。将来を担う子どもたち一人一人が自尊感情を高め、楽しく学校に通いながら学力等の充実を図っていけるようにするために、本市が目指す教育環境について、市全体で課題等を共有しながら考えていく必要があります。

本シンポジウムは、大野市の教育環境について多くの方々と情報を共有しながら、一緒に考えていく場として開催します。

2 実施内容

- (1) 名 称 結の故郷教育シンポジウム～子どもたちのより良い教育環境を目指して～
- (2) 対 象 市民
- (3) 開催日 2019年5月12日（日）午後1時30分から
- (4) 場 所 文化会館大ホール
- (5) 内 容

13:30 開会あいさつ

13:35～14:20 1部：説明・報告（45分）

主題：「大野市の教育環境とは」（約10分×4項目）

- ア) 大野市が目指す学校教育とは（教育長）
- イ) 大野市の学校教育の現状（教育総務課学校教育G）
- ウ) 大野市の学校施設の現状（教育総務課庶務施設G）
- エ) 他市町の学校再編の取組み（教育総務課）

14:20～14:30（休憩10分）

14:30～16:00 2部：パネルディスカッション（90分）

主題：「より良い教育環境を目指して」

コーディネーター：福井大学連合教職大学院教授（研究科長）松木健一 氏

パネラー 校長会1人、PTA連合会（大規模校）1人、PTA連合会（小規模校）1人、保育園保護者代表1人、教育委員会教育長1人 計5人

(6) 広 報

- ・ 広報おおのや市HPへの掲載
- ・ 広報おおの5月号掲載（原稿作成3月）
- ・ 各幼・保育園、小中学校保護者・関係機関へのチラシ配布
- ・ 報道機関への周知

(7) その他

- ・ 来場者に対して、学校再編に係るアンケートを実施する。
- ・ 臨時託児室を設置する。

3 予算要求額

報償費 55千円

コーディネーター（打合せ及び旅費含む）@25,000円×1人=25,000円

パネラー@5,000円×4人=20,000円

託児室謝礼@10,000円×1回=10,000円

計 55,000円

消耗品費 261千円

アンケート及びプログラム用紙代 100,000円×1式=100,000円

看板代（シンポジウム本会場、会場入口、設置費込）150,000円×1式=150,000円

花代 10,000円×1.08=10,800円

計 260,800円

食糧費 1千円

シンポジウム講師等飲み物代@150円×6人=900円

印刷製本費 60千円

チラシ作成費（A4/表4C・裏2C/5,000枚）55,000円×1.08=59,400円

合計 377千円

学校再編意見交換会（タウンミーティング）開催要領（案）

1 開催目的

地域の方々や関係保護者等に、学校の教育や施設の現状等を理解いただくとともに、学校再編に対する不安事項や要望、提案の聞き取りを行う対話集会を開催し、平成29年1月に策定した「大野市小中学校再編計画」の見直しの基礎資料とする。

2 内容

(1) 対象団体等

- ① 9地区（大野、下庄、小山、乾側、上庄、富田、阪谷、五箇、和泉）
※各地区区長会は上記以外で実施。
- ② 小学校 10校
- ③ 中学校 4校（和泉中学校は和泉小学校と合同で行う）
- ④ 公立保育園 4園（あかね、荒島、阪谷、和泉）
- ⑤ 民間保育園 3園（いとよ、亀山、上庄）
- ⑥ 認定こども園 7園（開成、篠座、誓念寺、誓念寺中野、いなやま、いなほ、大野）
- ⑦ 小中学校教職員

(2) 開催場所

- ・ 9地区は各小学校の体育館等。ただし、大野地区は学びの里めいりん講堂または有終会館等、五箇地区は五箇公民館
- ・ 保育園及びこども園は各園
- ・ 小中学校教職員は学びの里めいりん講堂または有終会館等。

(3) 実施期間 2019年5月下旬～8月下旬

(4) 開催時間帯 概ね午後7時から（約2時間）

(5) フロー（各開催場所で適宜変更）

1部：説明・報告（約30分）

主題：「大野市の教育環境とは」（約10分×3項目）

ア) 大野市が目指す学校教育とは（教育長）

イ) 大野市の学校教育の現状（教育総務課学校教育G）

ウ) 大野市の学校施設の現状（教育総務課庶務施設G）

2部：意見交換（約90分）

主題：「学校再編について」

(6) 広報

- ・ 広報おおのや市HPに実施結果等を掲載する。
- ・ 各地区の開催日のみ、広報おおの5月号に掲載する。

(7) その他

- ・意見交換会参加者に対して、学校再編に係るアンケートを実施する。
- ・意見交換会は、各対象団体の構成員だけを限定として開催する。
- ・意見交換の終了時刻は定めないこととするが概ね90分と定める。意見交換方法については、今後検討する。
- ・意見交換会開催中又は終了後、各地区の任意団体（老人会やまちづくり団体等）等から開催要請があれば適宜対応する。

3 予算要求額

消耗品費 818千円

コピー用紙 @380円×200冊×1.08=82,080円

モノクロコピー代 @4.5円×80,000枚=360,000円

カラーコピー代 @18.8円×20,000枚=376,000円

計 818,080円

合計 818千円